

全てのものが改まるお正月。各家々ではお正月を迎えるため、門松を立て、しめなわメ縄を張り、かがみもち鏡餅を飾り、おせち料理をつくりまします。

そもそも「年」の語源は「稔とし||穀物や稲の実り」です。初日の出とともに「歳神様」をお迎えすることがお正月であり、歳神様から新しい命をいただきます、一歳年をとります。そして、歳神様をおもてなしする事で、この一年の稔りと幸せをもたらし下さるよう祈ります。

門松||神様にお降りいただく目印。メ縄||清浄な場所。鏡餅||神様に留まっていたり、おせち料理||神様にお供えする料理。そして、おせち料理をいただく際に用いるのが「祝箸」で、両端が細くなっているお箸です。これは、「神様と人が共に食事をする」ためのお箸で、「我々は神様から命や恵をいただき生活をしている」ことに感謝を捧げ御利益をいただくために用います。

玉崎神社では、歳旦祭で氏子の安寧を祈るとともに、七草に「筒粥の神事」、小正月である十五日に横根岡区の氏子の御奉仕による「御神的神事」で神様の声をお聞きし、一年の吉凶を占います。神様のことばに耳を傾け、一年を平穏に過ごしましょう。

今月の行事

- 一日 歳旦祭・正月祈念く三日 (午前八時〜午後四時)
- 七日 七草・筒粥の神事 (非公開) 網戸・熊野神社例祭
- 九日 成人の日
- 一〇日 行内・琴平神社、飯岡々・富岡神社例祭
- 一一日 平松岡・八幡神社例祭
- 一二日 横根岡・稻荷神社、妙見神社例祭
- 一四日 菽園・宝石稻荷神社例祭
- 一五日 正月例大祭 (一〇時〜御神的神事)
- 二〇日 大寒
- 二一日 駒込・日月神社例祭
- 二二日 永井岡・海津見神社例祭



「節分祭」二月三日午後六時〜 *豆・お菓子はお撒きしますが喜器交換はあしません

*年男募集 申込は一月一八日までにお申し込み下さい。

*文化財保護につき「古神札お炊き上げ」は中止します

*古神札は正月三が日の内に社務所へお持ち下さい。